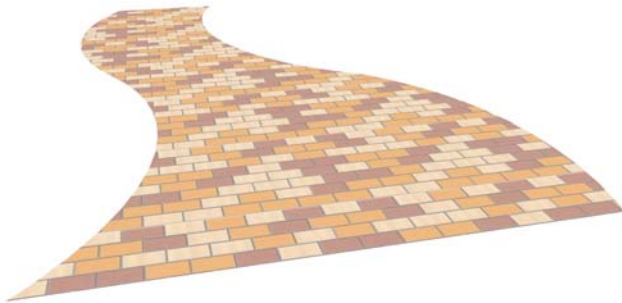


オリジナルテクスチャ（ランダム配色）の作成方法

好みの組合せパターンのテクスチャを作成してみましょう。

パターンテクスチャ作成



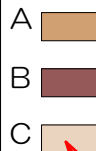
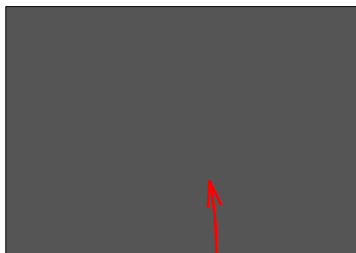
表現したい床のデザインは、パターンが繰り返すことで模様として表現できます



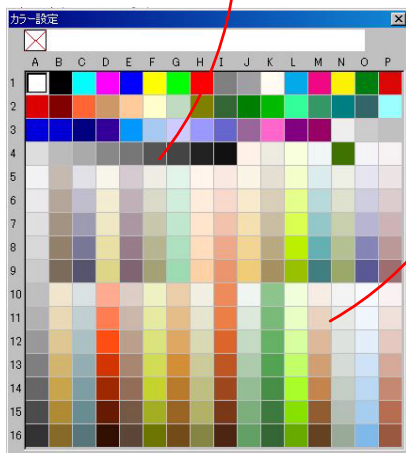
レイヤは「ユニット」



目地



ドラッグ



ドラッグ

① パターンの作成

繰り返し続くパターンに仕上がるように作成します。

①-1：目地用の床ユニットを配置し。
（※目地のいらぬ素材の場合は不要。）

①-2：選択状態のとき、画面右のX・Yの数値がパターンの横寸・縦寸になるよに変更します。



レンガの場合

X（横寸）：（横寸+10）×枚数

Y（縦寸）：（横寸+10）×段数（偶数）
になります。

例）（230+10）×6枚

（110+10）×8段

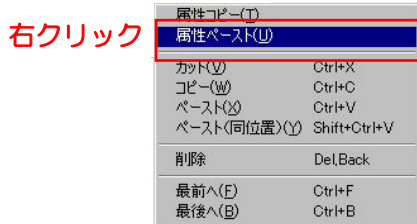
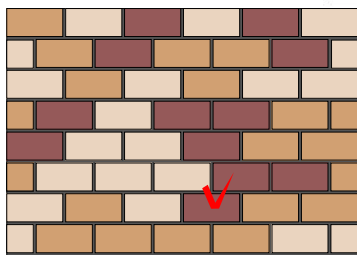
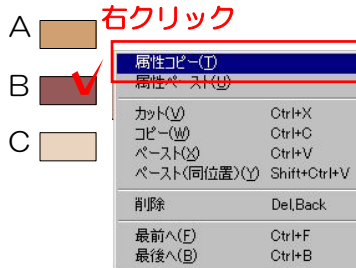
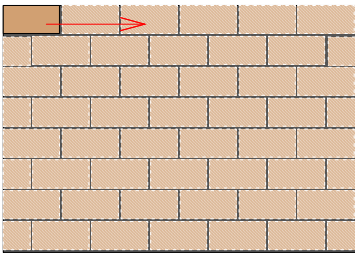
ΔX 1440 mm ΔY 960 mm

①-3：パターン床ユニットを配置します。
仕様が異なる床を選びましょう。

①-4：横寸・縦寸・厚み5mmになるよに変更します。

①-5：「表示」メニューの「平面カラーパレット」で色をそれぞれ変更します。
認識しやすくなります。

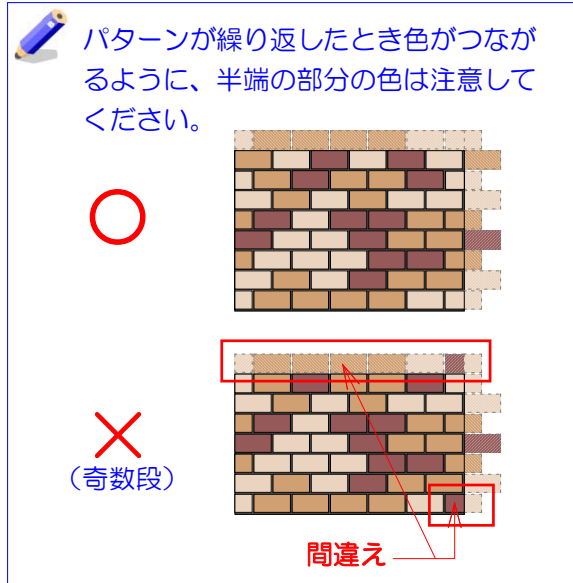
例) 230+10mm=240



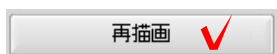
①-6：パターンになるよう並べます。

①-7：「編集」メニューの「配列複製」を使って並べます。
レンガのように目地を含む場合は「A」を目地10mmあくよう配列します。

①-8：並べたものに、「B」と「C」の属性を右クリックの「属性コピー」と「属性ペースト」で移します。



「eE-Painter」で作業します。




② eE-Painter起動

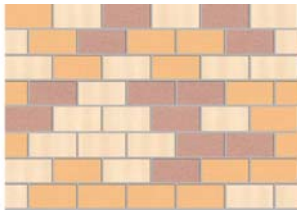
eE-Painterを起動します。

②-1：「平面図」用カメラにして、画面右のeE-Painterを起動します。

eE-Painterが起動します。

②-2：  をクリックし、効果設定を「平面影あり」に切り替えます。

②-3：画面右中央の「再描画」をクリックします。



③ テクスチャを貼る

貼りたいテクスチャを選択します。

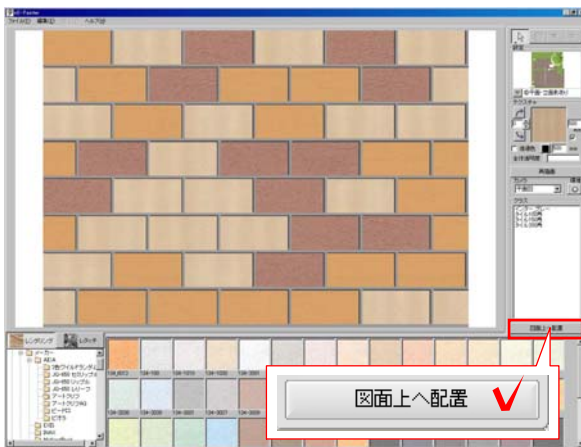
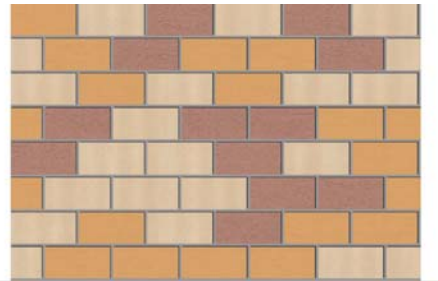
③-1：目地なしのテクスチャをドラッグで貼りあてます。

💡【色の彩度や陰影を調整したい・・・】



『全体の明るさ』を変更すると…
彩度を調整できます。

『影』『太陽の位置』を変更すると…
陰影を調整できます。



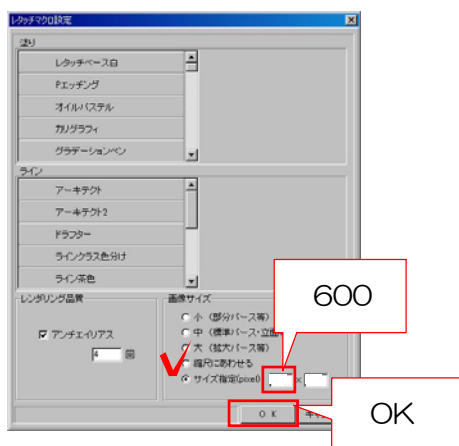
④ 図面上へ配置

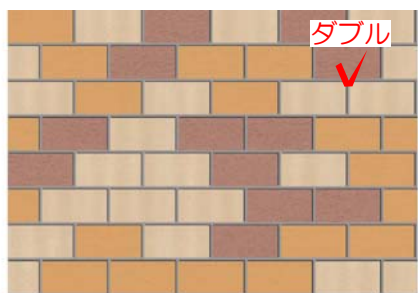
eE-CAD上にパースを配置します。

④-1：画面右の「図面上へ配置」をクリックします。

④-2：「サイズ指定」をクリックします。
「数値：600」と入力し「OK」をクリックします。

eE-CAD上にパースが表示されます。

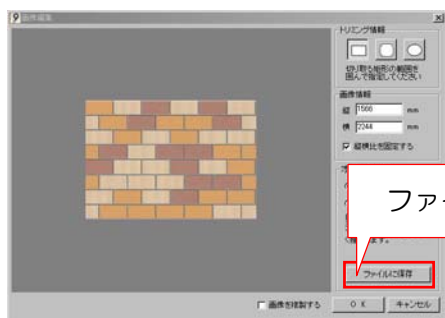




⑤ デスクトップに保存

⑤-1：配置した画像をダブルクリックします

⑤-2：「ファイルに保存」をクリックして、デスクトップに保存します。



⑥ テクスチャの登録



参照：テクスチャ登録機能 検索